

<CT 不要のナビゲーションシステムを用いた人工膝関節置換術>



ZIMMER-BIOMET 社製人工膝関節

膝関節の根治的手術療法としては世界的に人工膝関節置換術が行われています。痛んだ関節面を切除し骨に金属をかぶせる手術です。虫歯で金歯や銀歯をかぶせることと似ています。ほとんどの方が手術後から痛む場所がなくなるので立って歩くときの痛みはすっきりとなくなります。大抵の場合、手術後に膝の曲げ伸ばしで痛みが残りますが3ヶ月間前後でこの痛みもとれます。痛みをとるには非常に優れた手術法ですが入れた金属は一生残ります。感染が生じた場合は抜く手術と入れ直す手術が必要です。入れた金属の耐久年数は15～20年であろう

と言われています。金属の寿命を縮めないために重労働や激しいスポーツは制限されます。金属が破損した場合は入れ替えの手術が必要となります。また金属のデザインによりほとんどの方がしゃがむことは出来なくなります。このため床から立ち上がることは難しくなります。しかし洋式の生活であれば80%以上の満足度が得られるとの報告もあり、和室の生活からソファーやベッドの洋室の生活へ変更することをおすすめします。当院ではしゃがめなくなった末期の変形性膝関節症の方や関節リウマチの方に施行しています。術前には心機能評価や虫歯や歯周病のチェックも行います。周術期には口腔内ケアも行います。少しでも長く人工膝関節がもつ様に精度の高い設置を行うため、手術ではCT不要のナビゲーションシステムを使用しております。CT不要ですので放射線被爆の心配もありません。



Knee Align® 2

CT 不要のナビゲーションシステム

術後に階段や坂道で膝が安定するように内側関節の伸展と屈曲の Gap の差を 2mm 以内に調節しています。両側同日手術も対応しております。